

自慢の作品が一堂にすらし



作品を作り出す喜びと老後の心豊かな創造力を養い、活動に対する理解と関心を高めることを目的に、市老人クラブ連合会(多和田真隆会長)主催の作品展が2月18日(月)から3日間、市老人福祉センターで開催されました。展示会では、会員の皆さんが丹精込めて作った手工芸品や書道・絵画などが展示され、訪れた人々は感心しながら見入っていました。

地域の方へお花のプレゼント!



2月8日(金)、宜野湾高校のボランティア部の生徒が愛誠園を訪れ、パンジーやインパチェンス、ガザニアなどの花を寄贈しました。これは、市社会福祉協議会の「ボランティア助成金」を活用し行われたもので、寄贈を行ったボランティア部の石川みさきさんは「地域へ何か貢献できることは無いかと考え、行いました。皆が喜んでくれてとても嬉しいです」と話しました。花を受け取った利用者の方は、「キレイなお花ありがとうございます。皆が笑顔になりました」と感謝の言葉を述べました。

全速力で駆け抜ける! おきなわマラソン2013



2月17日(日)、「第21回2013おきなわマラソン」が、沖縄市の県総合運動公園を発着点に開催されました。今年は過去最高の14,233人が参加し、カー一杯駆け抜けました。大会当日は市職員のほか、市婦人連合会、市体育協会、市社会福祉協議会の方々がボランティアとして参加。ご協力いただいた皆様、誠にありがとうございました。

防災行政無線放送が屋外放送後24時間以内において確認できます。☎ 896-2401



会長の金城均と書記の仲座利恵です。嘉数ハイツ自治会は、地域の人々の協力の下、「嘉数ハイツに住んで良かった」「子や孫がここで育つて良かった」と思ってくれるような地域にしたいです。皆様ぜひ一度立ち寄ってみてください。

ユンタケンタク
自治会めぐり 23
嘉数ハイツ自治会
☎898-4599

主な行事

2月	1月	12月	11月	10月	8月	7月	6月	4月
新春ピクニック	もちつき・ムーチャー作り	冬の区内大清掃	資金造成バザー	敬老会	夏祭り	夏の区内大清掃	グラウンドゴルフ大会	定期総会 三世代交流

サークル・その他の活動紹介

- ☆梅花(メイファ、台湾民族舞踊)(毎週火曜日)
- ☆大正琴サークル(毎週水曜日)
- ☆ミニデイサービス(毎週木曜日)
- ☆地域支え合い活動委員会(毎月第1水曜日)
- ☆自治会便り発行(毎月1回)

夏祭り♪



カーサマーチー作り♪



30周年を記念し祝賀会を開催しました



1月26日(土)、中央公民館集会場において市スポーツ推進委員会創立30周年記念及び宮城春美勤続30年スポーツ推進委員全国表彰祝賀会が行われました。市長、教育長をはじめ、歴代スポーツ推進委員(旧体育指導委員)、県内市町村スポーツ推進委員関係者、その他多くの関係者が祝賀会にかけつけ、更なる飛躍を誓い祝いました。



市内のエイサーの歴史が一冊の本になりました



市内各地にあるエイサーの歴史を綴った本、「宜野湾市のエイサー～継承の歴史～」が、3月から市内各所へ配布されています。この本は、現役青年会と青年会OBの有志で結成された「市青年エイサー歴史調査会」が作成したもので、平成19年から5年間にわたって行った調査の結果をもとに編集されました。発行には「市地域づくり推進事業基金」を活用して、400部が無料で配布されています。【問合せ:☎893-4431(市青年連合会事務所内)】



沖縄国際映画祭まであと50日

宜野湾市をメイン会場に3月23日から30日の日程で開催される第5回沖縄国際映画祭の開幕まであと50日と迫った2月1日(金)、カウントダウンボードの除幕式がサンフティームで行われました。除幕式には、吉本興業の大崎社長や、県出身のお笑い芸人「ガレッジセール」が参加し、訪れた観客に映画祭をアピールしました。映画祭をサポートする目的で結成された「ぎのわん応援団」の高江洲義之団長(市観光振興協会会長)は「映画祭と一緒に盛り上げ、宜野湾から元気を発信しましょう」と呼びかけました。



交通安全を祈るシーサー4兄妹登場!

1月29日(火)、旧伊佐三叉路の「交通安全の塔」前に、「(長男)飲酒運転しないでほシーサー」・「(次男)暴走しないでほシーサー」・「(次女)一時停止してほシーサー」の「交通安全シーサー4兄妹」が陶芸家の山内米一先生より寄贈され、宜野湾地区交通安全協会により建立されました。関係者が多数参列し、普天満宮の新垣義夫宮司による入魂式が執り行われ、交通事故のない安全な地域づくりを祈願しました。



清水スミ子さんが「緑十字銀賞」を受賞しました

宜野湾地区交通安全協会前会長清水スミ子さんが交通安全への長年の功績により警察庁長官・全日本交通安全協会会長連名の「緑十字銀賞」を受賞し、1月16日に東京で表彰を受けました。2月15日(金)、佐喜眞市長に受賞報告した清水前会長は「今後も交通事故防止に向けて努力していきたい」と受賞の喜びを語りました。



京都の塔への慰霊巡拝が50年の節目を迎えました

2月7日(木)、「第50回京都の塔戦没者慰霊追悼式」(同塔奉賛会主催)が嘉数高台公園内にある同塔前において行われ、京都府の関係者や佐喜眞市長、嘉数区民など約50人が参列し、沖縄戦で犠牲になられた方々の御霊を慰めました。追悼式に先立ち、前日の6日(水)に嘉数区公民館で開催された記念式典では、地元嘉数区の伊波健自治会長、ボランティアで同塔の清掃を行っている比嘉弘さんと橋川吉巨さんに対して、山田啓二京都府知事と門川大作京都市長より感謝状が贈呈されました。

